

永松淺造 （浅造） 實錄作家。明治二十四年九月、二十五日熊本縣生乳（八九一）。筆名天草平八郎、永松翠嵐。專修大學中退。東京日日新聞社社會部次長、やまと新聞社社會部兼文藝部各部長。のち文筆生活。戦後探偵作家クラブ、捕物作家クラブ加盟。

著書 『詐欺横領實話』（昭和四年六月十五日平凡社「明治實話全集」）、

『護國（國）東郷元帥一代記』（昭和九年六月十五日海外之日本社）、『實聖』

五・一五事件』（昭和九年八月十七日平凡社）、『豊大岡の處世術』

處世大岡記』（昭和十年七月、二十五日今日の問題社「今日の問題」）、

『一・二・三事件の全貌』（天草平八郎名、60版・昭和十一年三月二十

日森田書房）、『一・二・三事件の秘話』（天草平八郎名、昭和十一年

四月、二十日森田書房）、『池田成彬傳』（昭和十一年六月、二十日今日の

問題社）、『十周年紀念滿洲建國誌』（昭和十七年四月、二十日學友館）、

『印度獨りご日本』（昭和十七年九月、二十日大塚書房）、『祖國の魂』

（昭和十八年六月、二十日鮎書房）、『陸頭精神』（昭和十八年七月十

八日輝文堂書房）、『海軍の父山本權兵衛』（昭和十九年一月、二十日

潮文閣）、『水雷戦隊』（昭和十九

年二月五日、二十日書院）、『舞鶴一海

軍機關學校物語』（昭和十九年八月

十日、五葉社、啓明出版社創刊事務

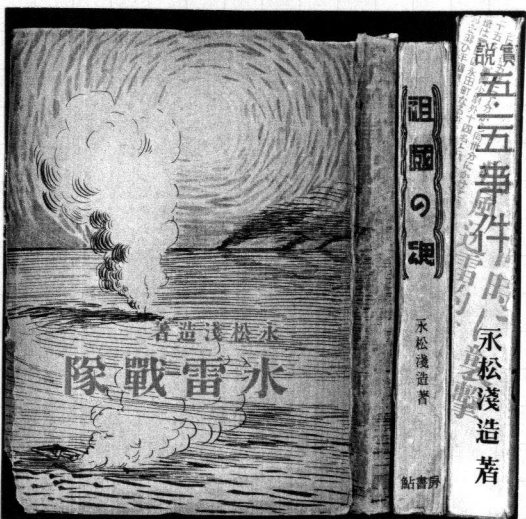
所）、『少年冒険物語北極のむらじ』（昭

和二十二年十月、二十五日、一葉書店

『一葉兒童外傳』、『少年少女怪

奇冒險小説

『富子の秘寶』（昭和二十四年一月、二十五日新風社）、『實話秘録』（昭和



六十五夜』(昭和)二十四年十月(千代子城書房)、『法廷(たふり)世相異聞』  
 (松永法造名、昭和)二十八年十一月(千代子城書房)、『世相(せいはう)五  
 人の女』(昭和)二十九年七月(千代子城書房)、『犯罪法廷(ざんひんたふり)』  
 (昭和)二十九年七月(千代子城書房)、『異情犯罪秘録』(昭和)二  
 十九年二月(魚住書店)等。

